

■こども・子育て支援計画策定のための基礎調査

和泉市こども・子育て支援に関する ニーズ調査報告書

概 要 版

平成26年3月

和 泉 市

1 調査の目的

平成22年3月策定の「和泉市次世代育成支援対策行動計画（後期計画）」の計画期間が平成27年3月末で終了することから、新たに「和泉市こども・子育て支援計画」を策定するため、その基礎資料として活用することを目的としています。

2 調査の種類・方法

調査対象：本市に居住する就学前の子どもの保護者、小学生の保護者を対象

※対象児童の年齢は、平成25年4月1日とし、住民基本台帳により就学前及び小学生の子どもについて、それぞれ無作為抽出

調査方法：郵送による配布・回収

調査期間：平成25年10月25日（金）～11月18日（月）まで

3 配布・回収状況

調査対象者別の配布・回収状況は、次表のとおりです。有効回収率は、平成21年2月に実施した「次世代育成支援に関するニーズ調査」（前回調査）より高くなっています。

調査対象	配布数 (件)	有効回収数 (件)	有効回収率 (%)	参考/前回調査 回収率(%)
就学前の子どもを持つ保護者	3,000	1,647	54.9	44.8
小学生の子どもを持つ保護者	1,600	858	53.6	45.8

4 調査結果の表記に関する留意点

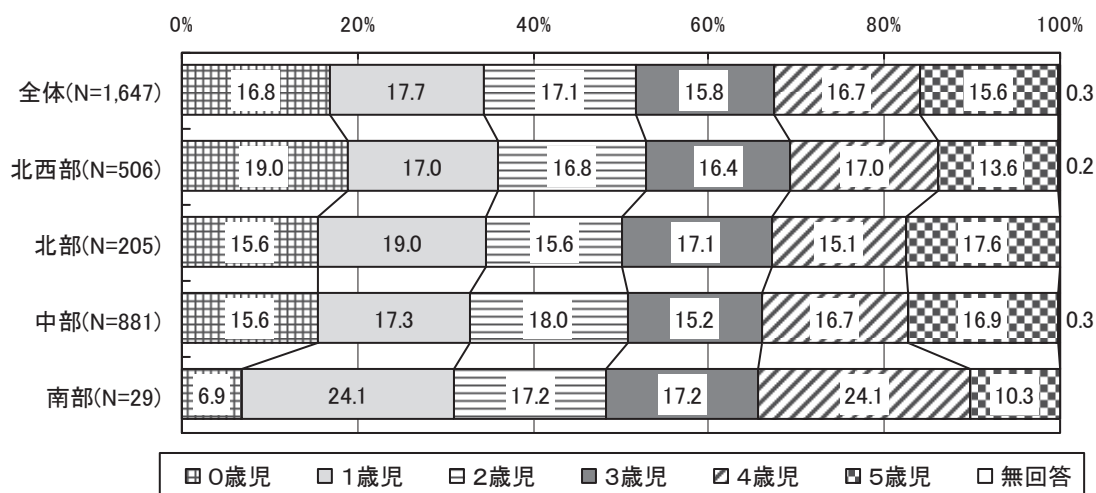
- ① 図表中のNとは、質問に対する無回答を含む回答者数を表しており、各回答はこの数を基数とした百分率（%）で示しています。この比率（%）は、小数点以下第2位を四捨五入して算出していますので、必ずしも合計が100.0%にならない場合があります。
- ② 複数回答の場合は、比率の合計が100.0%を超えることがあります。
- ③ ある質問の「特定の回答」を選んだ人のみが答える質問は「限定質問」であり、その場合の回答者数は特定の回答者数となります。
- ④ 本文中では、就学前子どもの保護者調査の結果を「就学前」と表しています。同様に、小学生の保護者調査の結果を「小学生」としています。
- ⑤ 子どもの年齢別や地域別などのクロス集計の図表は、年齢や地域などの不明や無回答は省略しています。
- ⑥ 選択肢は基本的には「 」で示していますが、複数を合わせた場合【 】で示しています。
- ⑦ 前回調査とは、平成21年2月に実施した「次世代育成支援に関するニーズ調査」のことで、類似設問に関して比較しています。
- ⑧ 4地域（北西部、北部、中部、南部）は、21小学校区を以下のように分類したものです。
北西部：国府、和気、伯太、黒鳥、芦部
北部：池上、幸、信太、鶴山台北、鶴山台南
中部：北池田、いぶき野、南池田、光明台南、光明台北、緑ヶ丘、北松尾、南松尾、青葉はつが野
南部：横山、南横山

5 就学前子ども保護者調査の概要

① 子どもの年齢構成

- 「1歳児」が17.7%で最も高く、「5歳児」が15.6%で最も低いものの、各年齢児はほぼ同じ割合となっています。

■ 就学前子どもの年齢構成

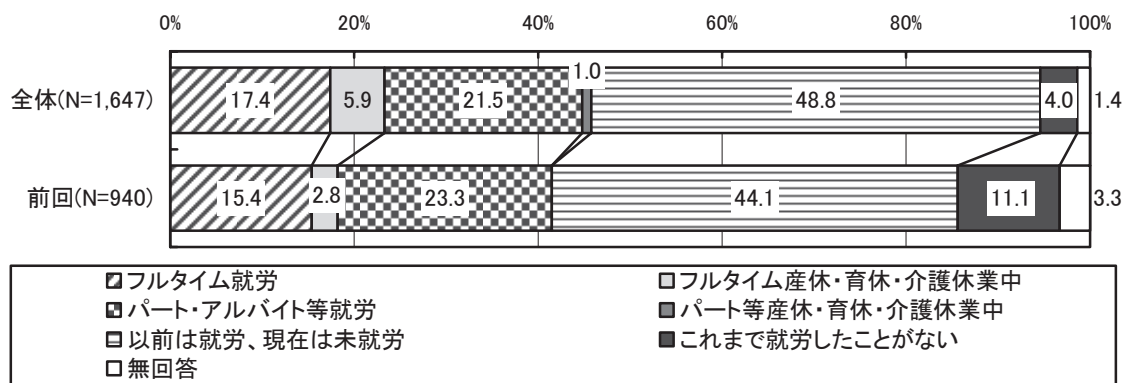


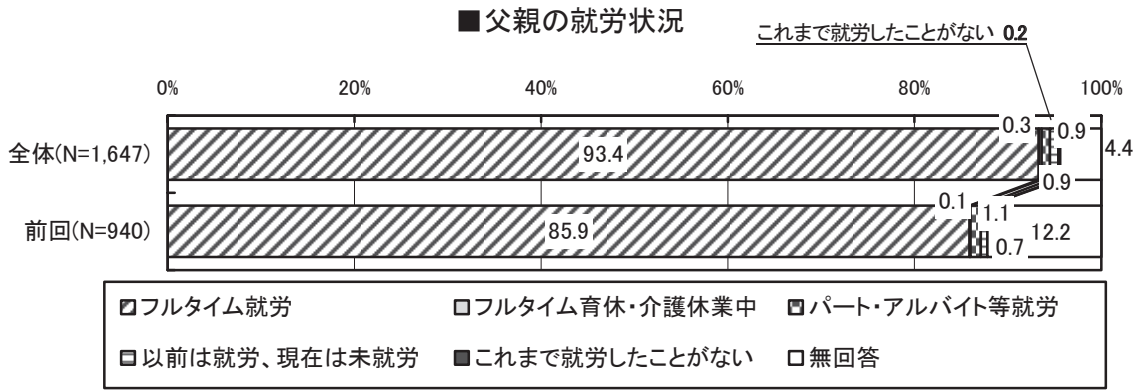
注) 小学校区が「わからない」や無回答は省略。

② 母親と父親の就労状況

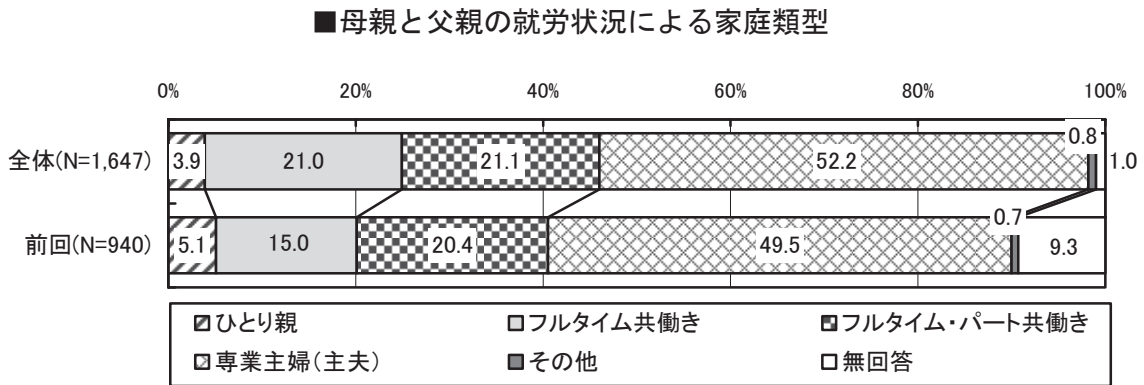
- 母親の就労状況では、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が48.8%、「これまで就労したことがない」が4.0%で、「これまで就労したことがない」は前回調査に比べて7.1ポイントも減少しています。
- 父親の就労状況では、「フルタイム就労で育休・介護休業中ではない」が93.4%で、前回調査に比べて無回答が減少した代わりに7.5ポイントも増加しています。

■ 母親の就労状況





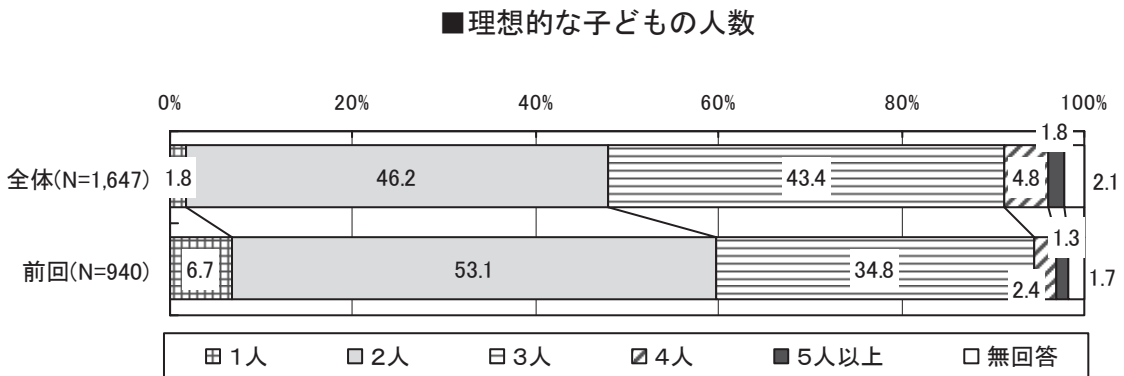
- 母親と父親の就労状況から、家庭類型に区分すると、「専業主婦（主夫）」が52.2%で最も高く、前回調査より2.7ポイント、「フルタイム共働き」は21.0%で、前回調査より6.0ポイント増加しています。【共働き】は合わせて42.1%で、前回調査の35.4%より6.7ポイント増加しています。



注) 今回調査の「その他」の内容は、「パート・アルバイト等共働き」が0.3%、「ともに未就労」が0.5%。

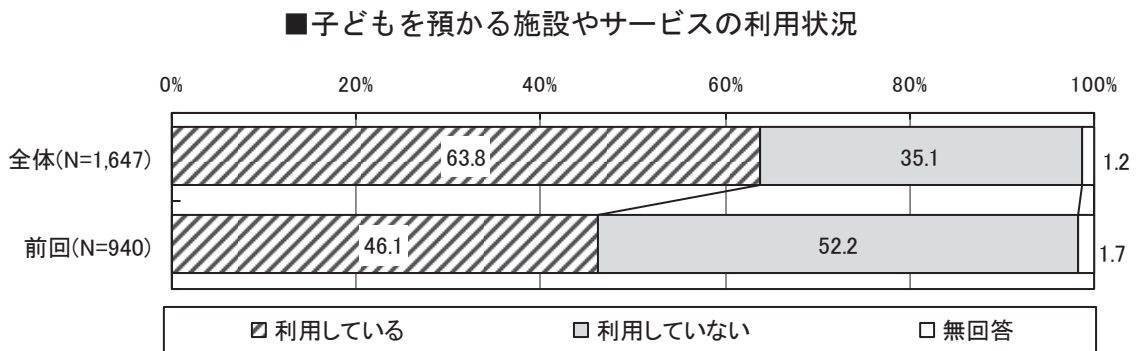
③ 理想的な子どもの人数と今後予定している子どもの人数

- 理想的な子どもの人数は、「2人」が46.2%、「3人」が43.4%で、同程度となっています。また、前回調査より「3人」や「4人」が増加しています。



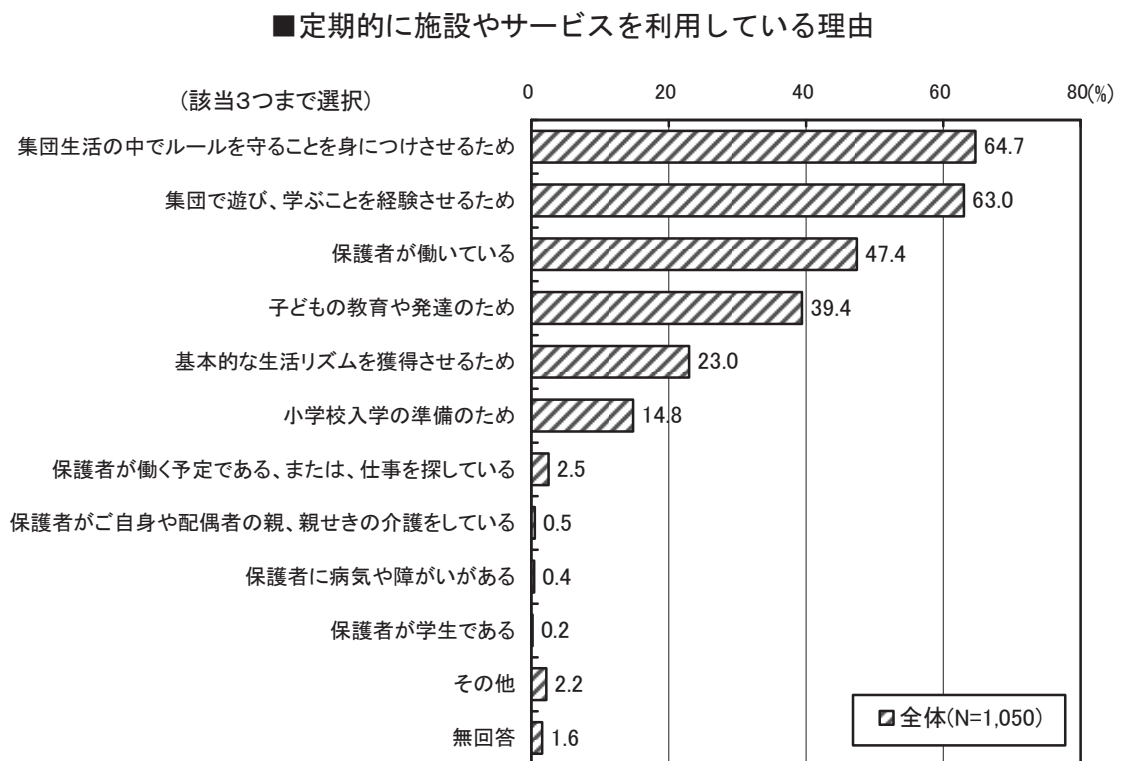
④ 子どもを預かる施設やサービスの利用状況

- 「利用している」は63.8%で、前回調査より17.7ポイント増加しています。



⑤ 定期的に施設やサービスを利用している理由

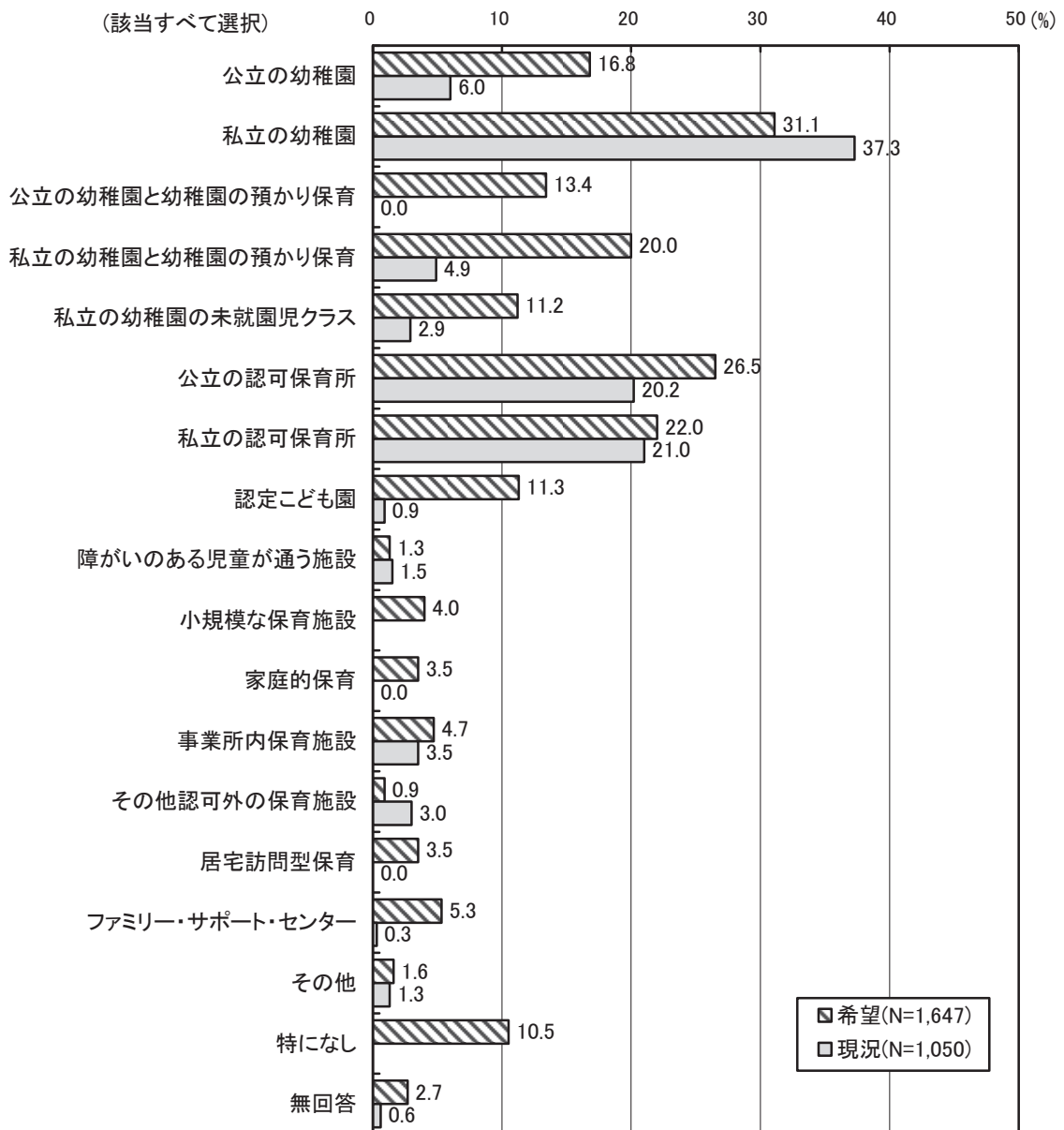
- 利用している主な理由は、「集団生活の中でルールを守ることを身につけさせるため」が64.7%、「集団で遊び、学ぶことを経験させるため」が63.0%となっています。



⑥ 今後定期的に利用したい施設やサービス

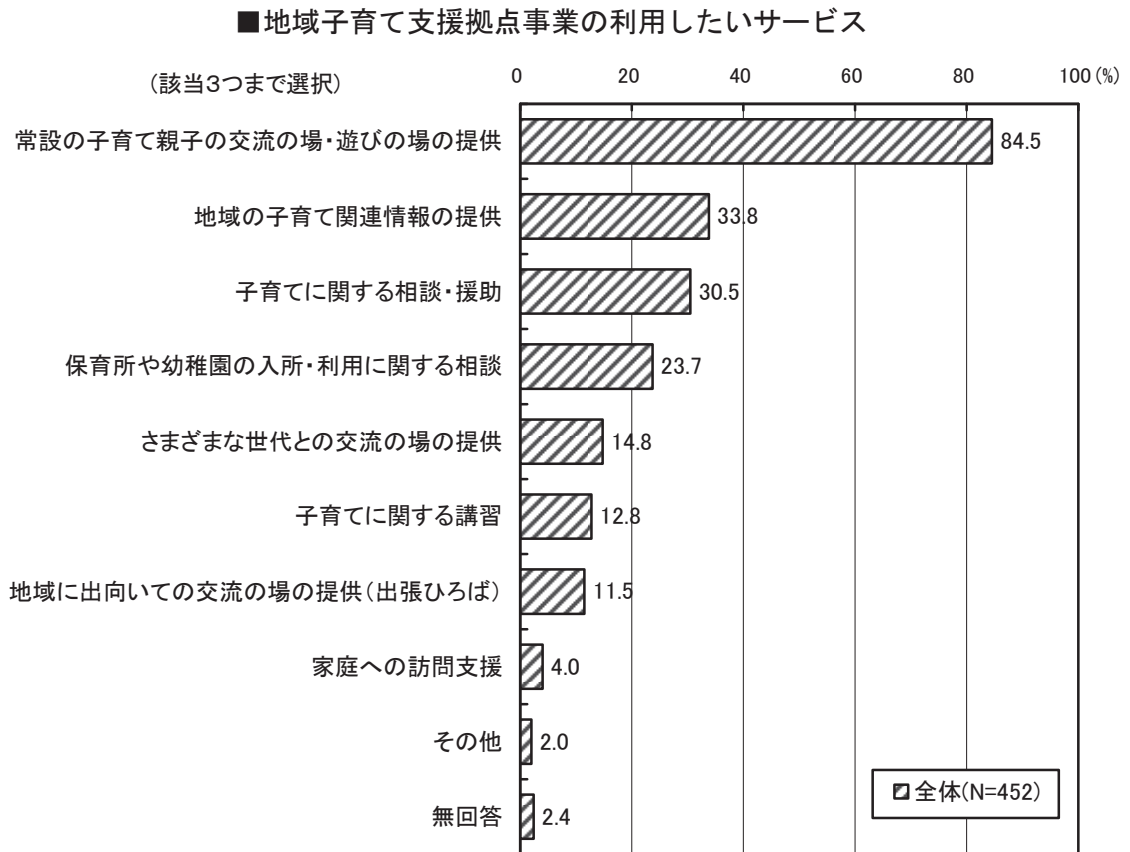
- 今後定期的に利用したいと考える施設やサービスは、「私立の幼稚園」が31.1%で最も高く、次いで「公立の認可保育所」が26.5%、「私立の認可保育所」が22.0%、「私立の幼稚園と幼稚園の預かり保育」が20.0%、「公立の幼稚園」が16.8%、「公立の幼稚園と幼稚園の預かり保育」が13.4%、「認定こども園」が11.3%、「私立の幼稚園の未就園児クラス」が11.2%などとなっています。

■ 今後定期的に利用したい施設やサービス／現在の利用状況との比較



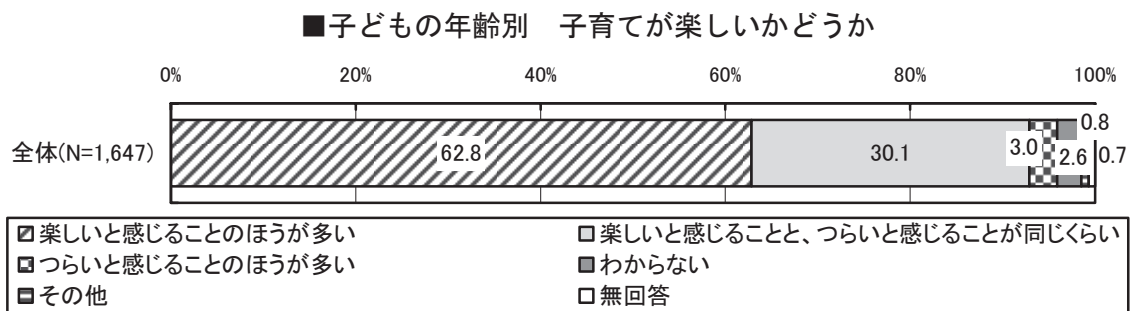
⑦ 地域子育て支援拠点事業の利用したいサービス

- 地域子育て支援拠点事業の利用したいサービスの中では、「常設の子育て親子の交流の場・遊びの場の提供」が84.5%で最も高く、他には「地域の子育て関連情報の提供」が33.8%、「子育てに関する相談・援助」が30.5%などと続きます。



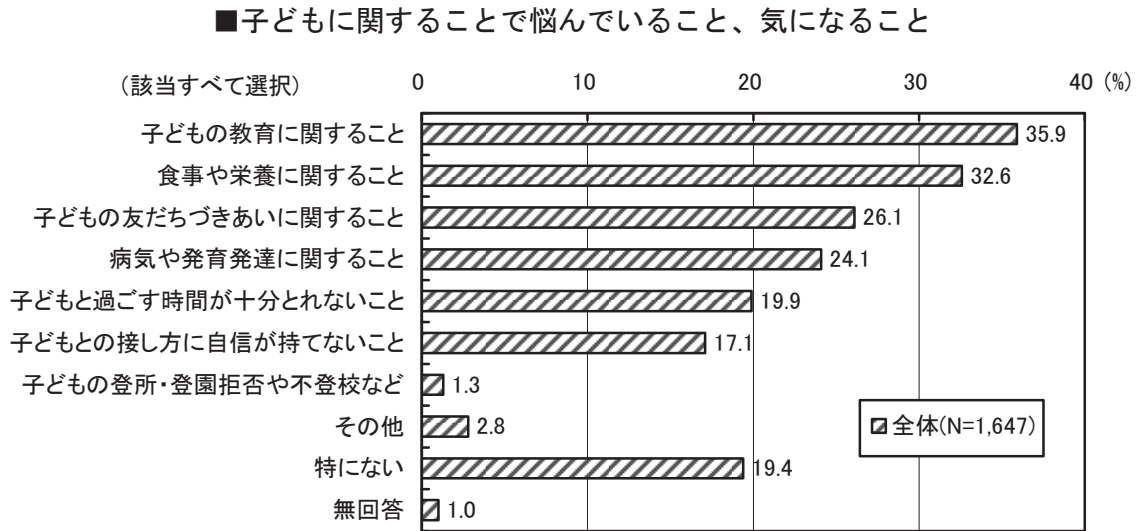
⑧ 子育てが楽しいかどうか

- 子育てが「楽しいと感じることのほうが多い」は、62.8%と半数以上です。「楽しいと感じることと、つらいと感じることが同じくらい」が30.1%で、「つらいと感じることのほうが多い」は3.0%となっています。



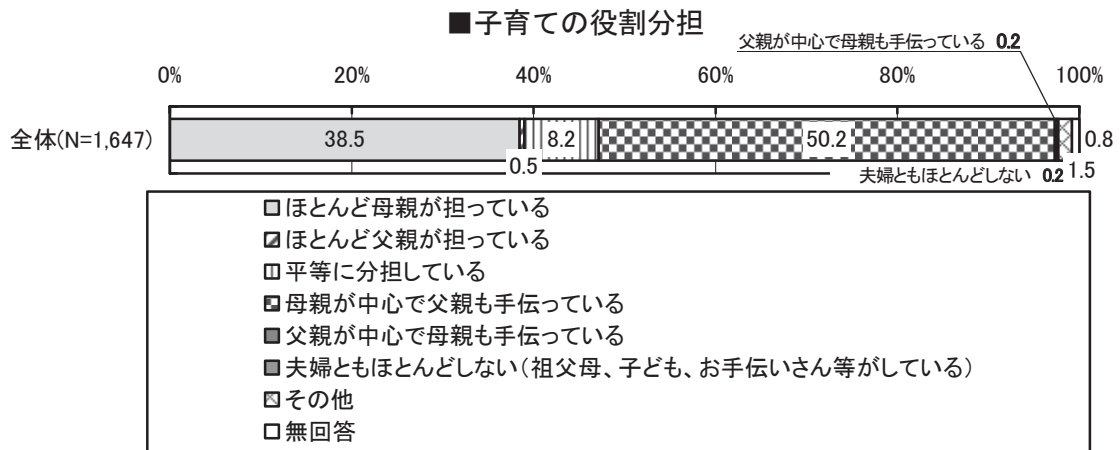
⑨ 子育ての悩みや気になること

- 子育てに関して日常悩んでいることや気になることは、「子どもの教育に関すること」が35.9%で最も高く、次いで「食事や栄養に関すること」が32.6%、「子どもの友だちづきあいに関すること」が26.1%などとなっています。



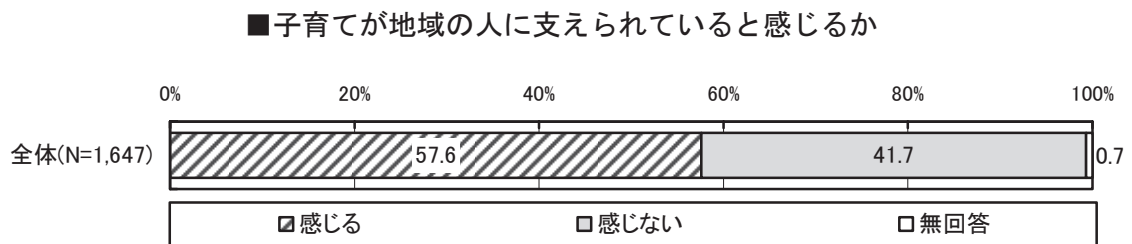
⑩ 子育ての役割分担

- 子育ての役割分担は、「母親が中心で父親も手伝っている」が50.2%で最も高く、次いで「ほとんど母親が担っている」が38.5%などとなっています。



⑪ 子育てが地域の人に支えられていると感じるか

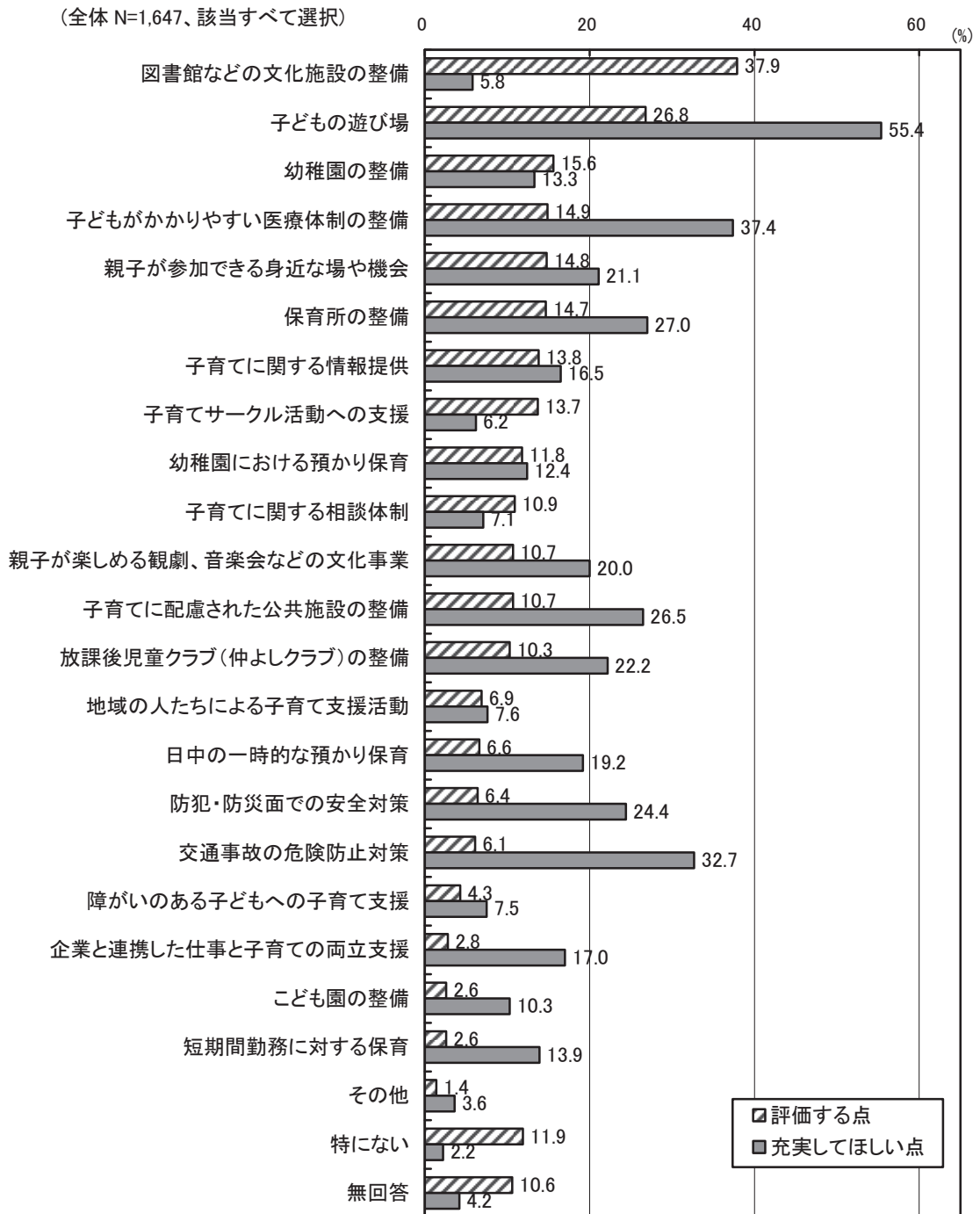
- 子育てが地域の人に支えられていると「感じる」率は、57.6%と半数を超えています。



⑫ 和泉市の子育て環境や支援に対して評価できる点ともっと充実してほしい点

- 評価できる点は、「図書館などの文化施設の整備」が第1位で37.9%、次いで「子どもの遊び場」が26.8%などとなっています。
- もっと充実してほしい点は、「子どもの遊び場」が第1位で55.4%、次いで「子どもがかかりやすい医療体制の整備」が37.4%などとなっています。

■ 評価できる点と もっと充実してほしい点

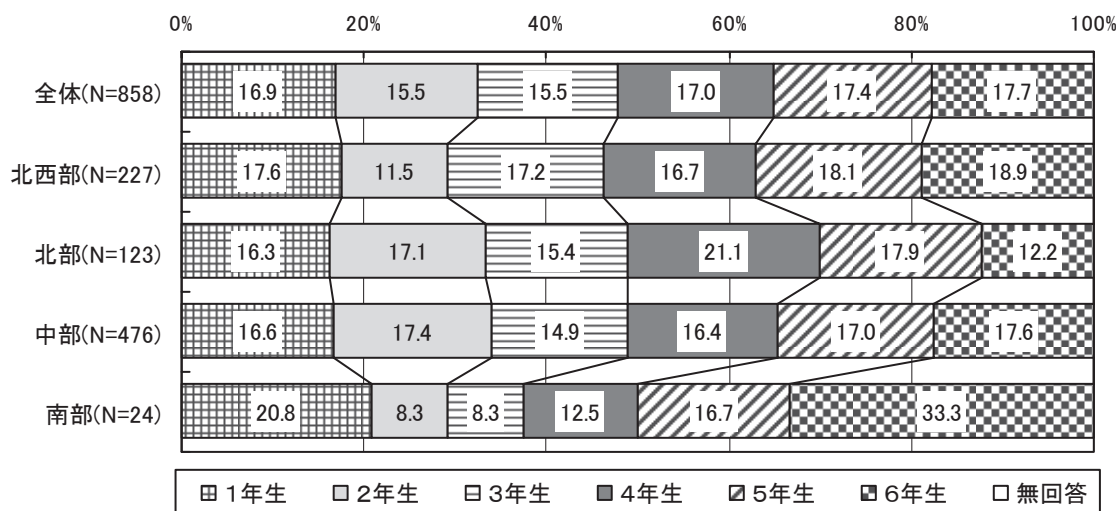


6 小学生保護者調査の概要

① 子どもの年齢構成

- 「6年生」が17.7%で最も高く、「2年生」及び「3年生」がともに15.5%で最も低いものの、各学年はほぼ同じ割合となっています。

■子どもの学年

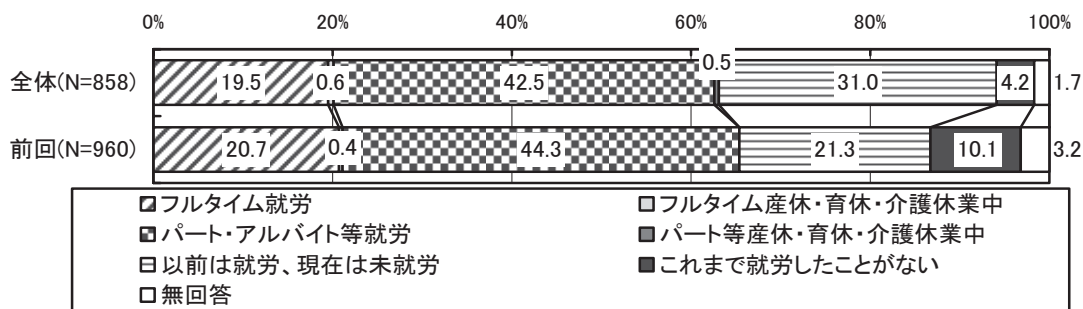


注) 小学校区が「わからない」や無回答は省略。

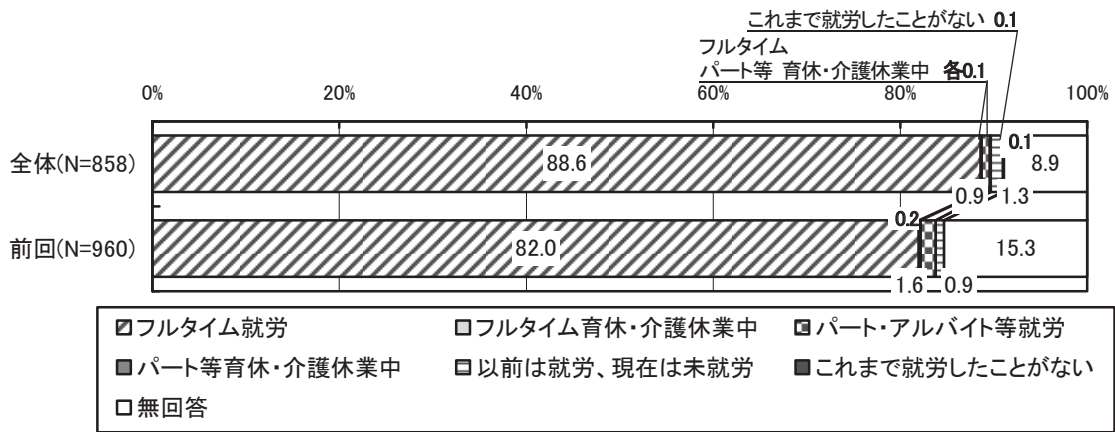
② 母親と父親の就労状況

- 母親では、「フルタイム就労で産休・育休・介護休業中ではない」が19.5%、「フルタイム就労で産休・育休・介護休業中である」が0.6%で、合わせて【フルタイム就労】が20.1%となっています。また、「パート・アルバイト等就労で産休・育休・介護休業中ではない」が42.5%、「パート・アルバイト等就労で産休・育休・介護休業中である」が0.5%で、合わせて【パート・アルバイト等就労】が43.0%となっています。
- 父親では、「フルタイム就労で育休・介護休業中ではない」が88.6%、「フルタイム就労で育休・介護休業中である」が0.1%で、合わせて【フルタイム就労】が88.7%で、前回調査の82.2%より6.5ポイント増加しています。また、「パート・アルバイト等就労で育休・介護休業中ではない」が0.9%で、合わせて就労率は89.6%となっています。

■母親の就労状況



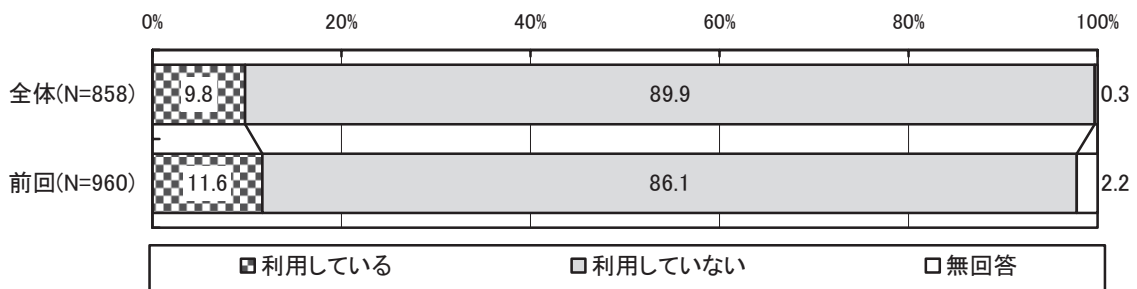
■父親の就労状況



③ 放課後児童クラブの利用状況

- 放課後児童クラブの利用率は9.8%で、前回調査と比べて1.8ポイント減少しています。

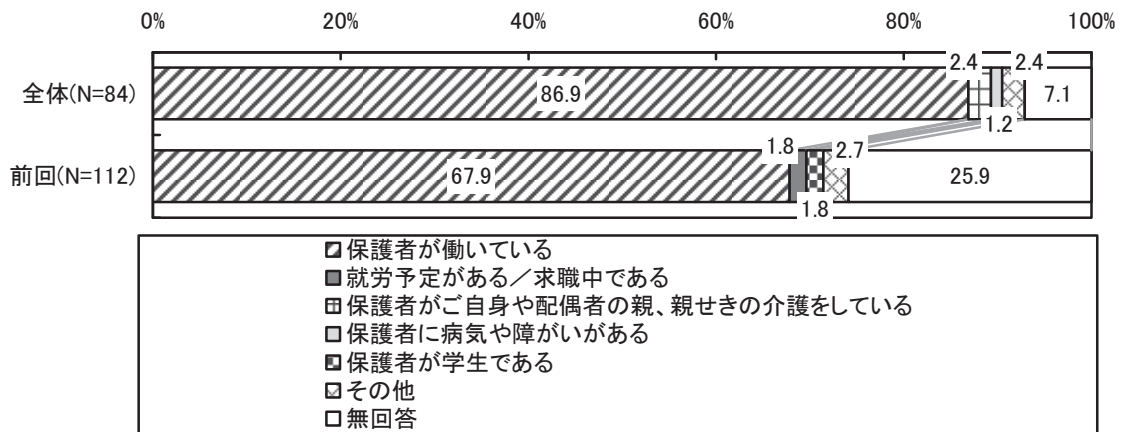
■放課後児童クラブの利用状況



④ 放課後児童クラブを利用している主な理由

- 放課後児童クラブを利用している主な理由は、「保護者が働いている」が86.9%で最も高くなっています。

■放課後児童クラブの利用理由

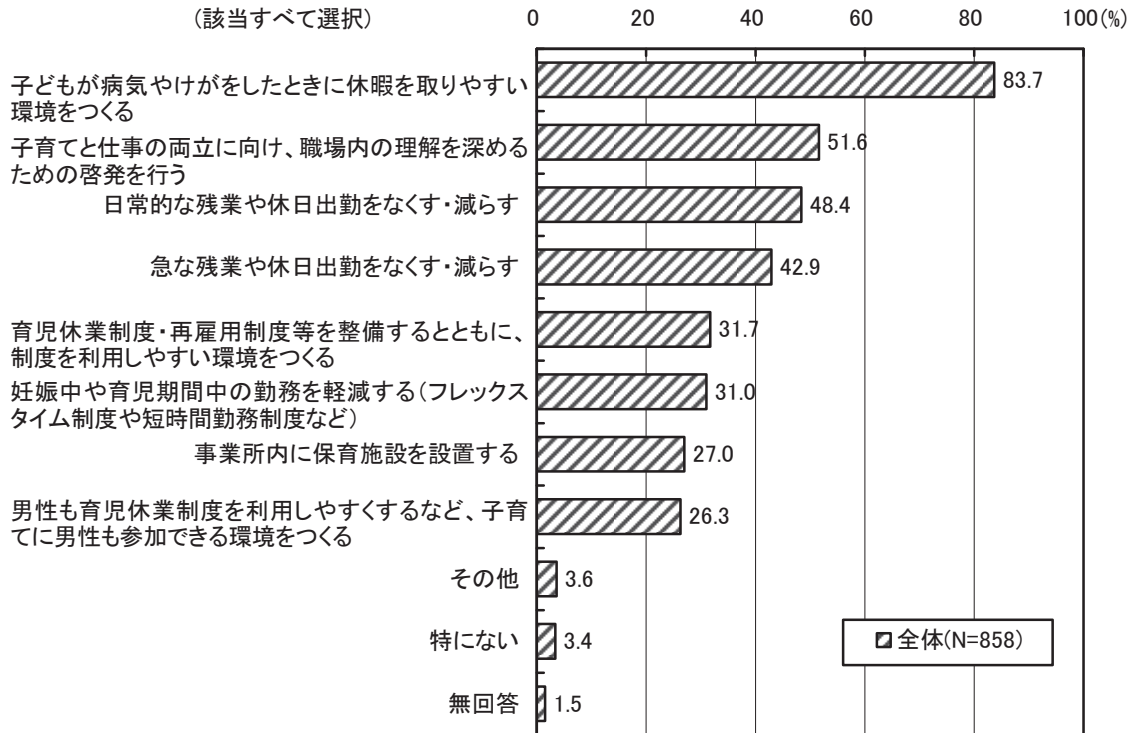


注)「就労予定がある／求職中である」は前回調査の選択肢。

⑤ 子育てと仕事の両立支援として企業に期待すること

- 子育てと仕事の両立支援として企業に期待することは、「子どもが病気やけがをしたときに休暇を取りやすい環境をつくる」が83.7%で第1位、次いで「子育てと仕事の両立に向け、職場内の理解を深めるための啓発を行う」が51.6%、「日常的な残業や休日出勤をなくす・減らす」が48.4%、「急な残業や休日出勤をなくす・減らす」が42.9%などとなっています。

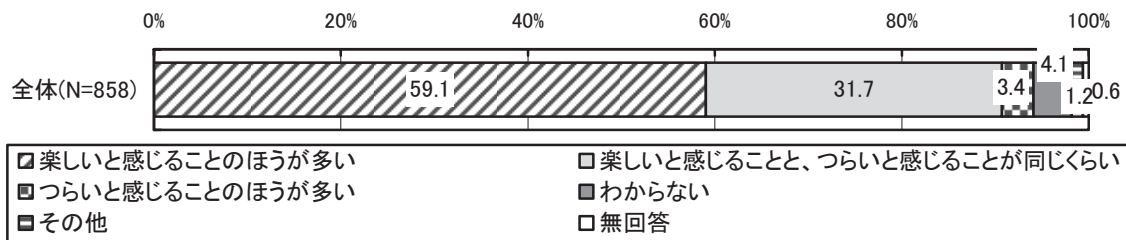
■子育てと仕事の両立支援として企業に期待すること



⑥ 子育てが楽しいかどうか

- 子育てが「楽しいと感じることのほうが多い」は、59.1%と半数以上です。「楽しいと感じることと、つらいと感じることが同じくらい」が31.7%で、「つらいと感じることのほうが多い」は3.4%となっています。

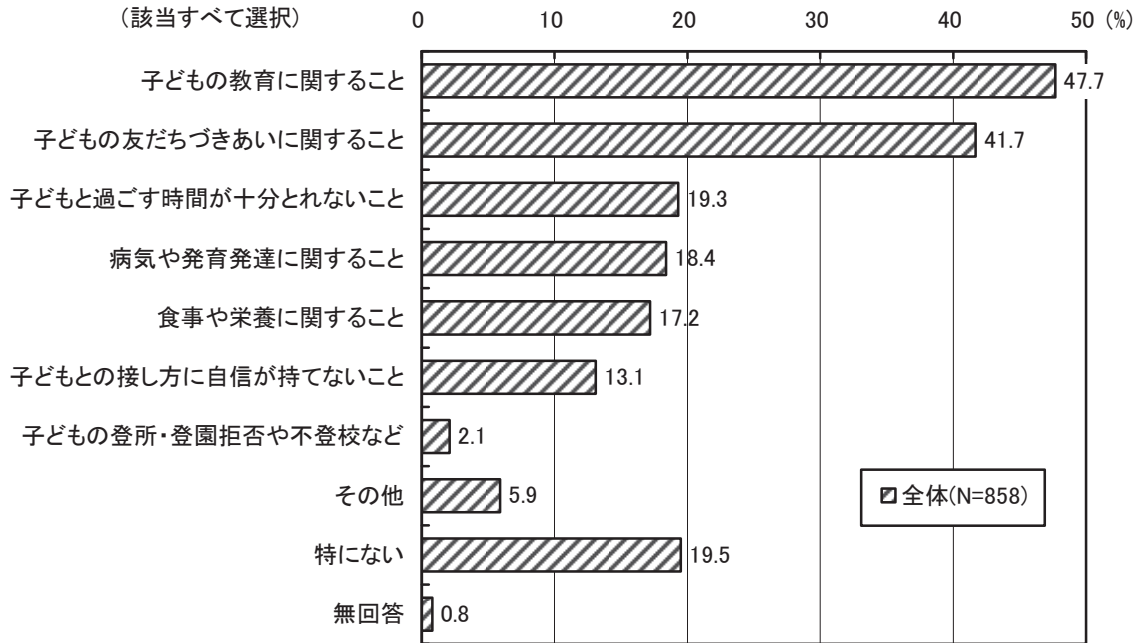
■学年別 子育てが楽しいかどうか



⑦ 子育ての悩みや気になること

- 子育てを楽しんでいると感じることとつらいと感じることが同じくらいの人と、子育てをつらいと感じる人が、子どもに関することで日常悩んでいることや気になることをみると、「子どもの教育に関すること」が第1位で47.7%とおよそ半数が挙げています。次いで「子どもの友だちつきあいに関すること」で41.7%などとなっています。

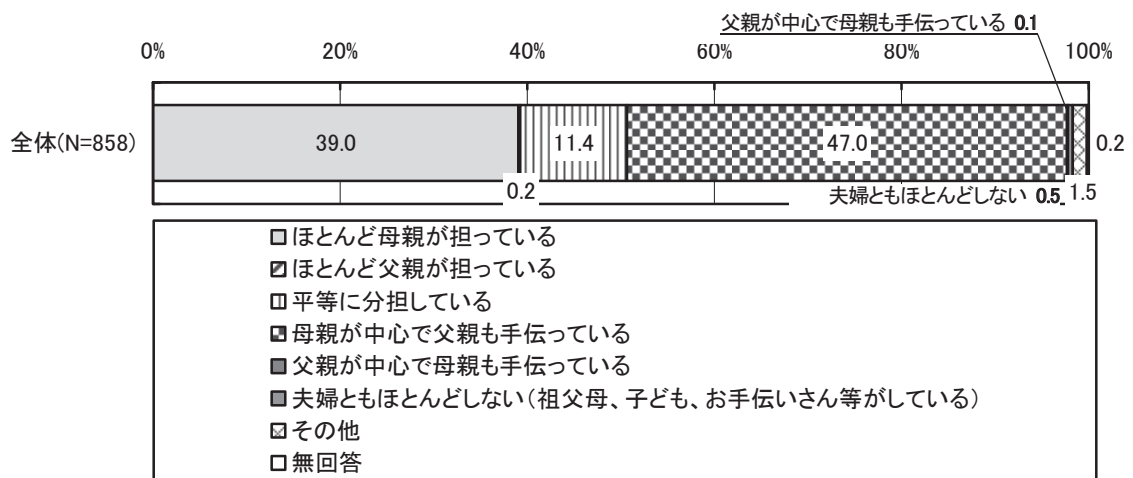
■子どもに関することで悩んでいること、気になること



⑧ 子育ての役割分担

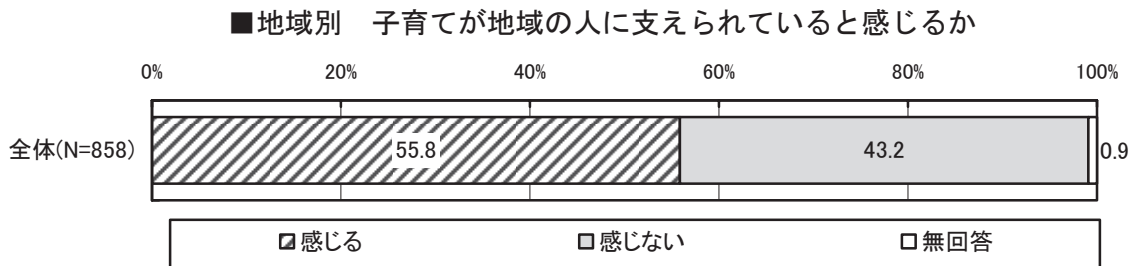
- 子育ての役割分担は、「母親が中心で父親も手伝っている」が47.0%で最も高く、次いで「ほとんど母親が担っている」が39.0%などとなっています。

■子育ての役割分担



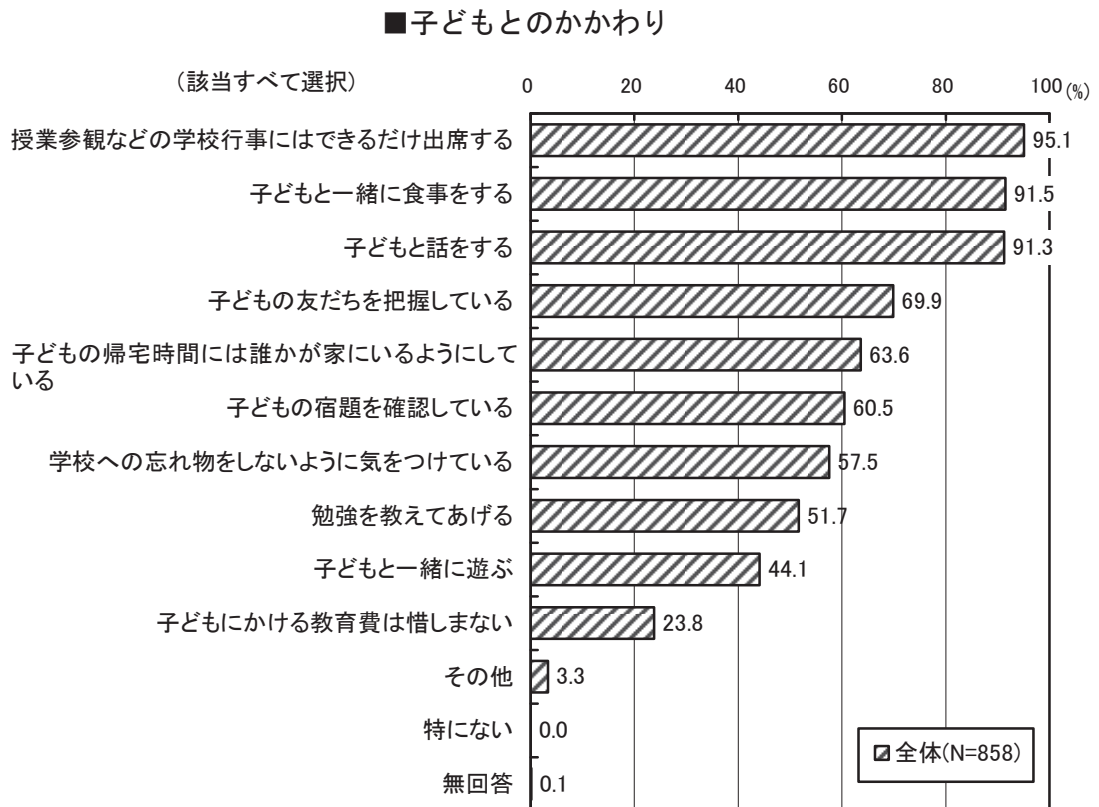
⑨ 子育てが地域の人に支えられていると感じるか

- 子育てが地域の人に支えられていると「感じる」率は、55.8%と半数を超えています。



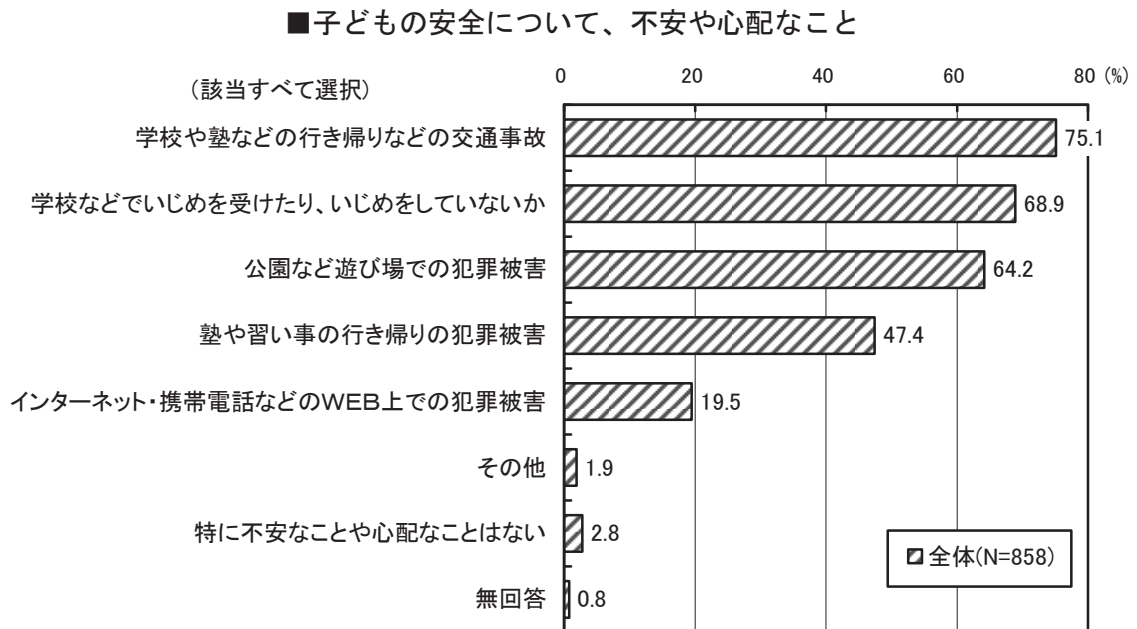
⑩ 子どもとのかかわり

- 子どもとのかかわりは、「授業参観などの学校行事にはできるだけ出席する」が95.1%で最も高く、次いで「子どもと一緒に食事をする」が91.5%、「子どもと話をする」が91.3%などと続きます。



⑪ 子どもの安全について、不安や心配なこと

- 子どもの安全について、不安や心配なことは、「学校や塾などの行き帰りなどの交通事故」が第1位で75.1%、次いで「学校などでいじめを受けたり、いじめをしていないか」が68.9%、「公園など遊び場での犯罪被害」が64.2%などとなっています。



⑫ 和泉市の子育て環境や支援に対して評価できる点ともっと充実してほしい点

- 評価できる点は、就学前と同様に「図書館などの文化施設の整備」が第1位で42.8%、次いで「子どもの遊び場」が19.1%、「放課後児童クラブ（仲よしクラブ）の整備」が15.5%などとなっています。
- もっと充実してほしい点は、就学前と同様に「子どもの遊び場」が第1位で48.7%、次いで「子どもがかかりやすい医療体制の整備」が47.1%、「交通事故の危険防止対策」が41.8%などとなっています。

■ 評価できる点とっと充実してほしい点

(該当すべて選択) 0 20 40 60 (%)

